うつらない。うつさない。いま一人ひとりができることを

児童生徒の皆さんへ

新北海道スタイル

（小学生の皆さんは、保護者の方と一緒に読んでください。）
4月以降、檜山管内では、新型コロナウイルス感染症の発生が続いています。
今流行しているオミクロン株の特徴として、重症化しにくい可能性があると言われている一方で、高齢者や基礎疾患がある方などの場合、重症化したり、基礎疾患が悪化する事例が多く発生しています。
皆さんのお住まいの地域を守るためには、そして自分自身や大切な人の命を守るためには、一人ひとりの感染防止対策が大切です。



毎 朝の体温測定・健康チェックを

- 自分や家族に発熱・風邪症状がある場合は、学校に連絡し、自宅で過ごしましょう。

接 触（せっしょく）感染を防ぐために

- ウイルスが付いたものに触った後、手を洗わずに、目や鼻、口を触ることにより感染することがあります。
- 人は、無意識に顔や目・鼻・口を触ります！
- 外から建物に入る時やトイレの後、食事の前後など、こまめに手を洗いましょう。





飛 沫（ひまつ）感染を防ぐために

- 口や鼻からは、ふつうの会話でも、飛沫が飛び出します。
- 屋内にいるときは、窓を開けて換気しましょう。
- 人が近くにいて、会話をするときは、マスクをつけましょう。ただし、運動中などで呼吸が苦しいときや、熱中症の恐れがあるときは、マスクは外しましょう。

北 海道庁(檜山振興局と檜山教育局)からのお願い

- 新型コロナウイルス感染症のオミクロン株は、たいへん強い感染力があります。誰がどこで感染してもおかしくありません。正しい情報のもと、冷静に思いやりのある行動をしましょう。
- 「十分な睡眠」、「適度な運動」、「バランスの取れた食事」を心がけ、病気に対する抵抗力を高めましょう。
- 学校で定められたルールがある場合は、学校のルールを守って生活しましょう。





令和4年
(2022年)5月

北海道 檜山振興局

北海道教育委員会 檜山教育局